

こうとう民報

2022年10月号 No211

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ http://www.koto-minpo.jp/



江東市民連合5周年のつどい



市民と政治をつなぐ江東市民連合
宇都宮健児氏と対談↑
する古今亭菊千代氏

「区民によりそう江東区長を誕生させる会」結成へ

江東市民連合5周年のつどいと第6回総会が10月22日、総合区民センターで開催され、オンライン参加を含め63人が参加しました。

開会挨拶で宇都宮健児市民連合共同代表は「6月20日に実施された杉並区長選挙で187票の僅差で誕生した岸本区長は、同区では初の女性区長で、市民運動と立憲野党との共同の運動が生み出した区長です。市民が生み出し、市民が支える区政が動き出しています。江東区も続きましよう」と強調しました。

政治の来賓として日本共産党の小堤江東地区委員長と立憲民主党の甚野区議が挨拶。小堤委員長からは「共産党は国民との共同を貫いてきました。特に戦後は、革新自治体誕生、80年代の共産党を除くという時代はありましたが、統一戦線で政治を変える取り組みを重視してきました。脱原発や安保法制反対などの共闘、2016年以降の市

区議会、区政で何が！

10月2日、収賄事件、ヘイトスピーチ、半旗掲揚などについて江東市民連合による恒例の宣伝がカメラの前で取り組まれました。

江東区政と江東区議会をめぐる三つの事件、①自民党榎本雄一区議会議員（元議長、既に逮捕起訴、議員辞職済）の「あつせん収賄」事件、②9月20日江東区議会本会議で、自民党星野博議員によって実

第6年次活動方針として、来年4月に迎える区長選挙では「『市民型選挙』で、江東区政を変えていくことをめざす」と提案されました。

第2部は、古今亭菊千代共同代表の「国策落語と禁演落語」のお話がありました。（オンラインで右崎正博共同代表も挨拶されました）

11月8日に江東文化センターで「区民によりそう江東区長を誕生させる会」設立集会が開かれます。

議壇

9月27日、岸田政権は、安倍晋三元首相の「国葬」を強行、江東区は庁舎に半旗を掲揚しました。

共産党区議団は、決算委員会総務費の質疑の冒頭、安倍元首相の政治を礼賛する「国葬」の実施に抗議すると表明。

「国葬」は、憲法14条

「国葬」で江東区は半旗掲揚を強行 区民を欺く暴挙、絶対に許しません

マスコミ各社が行った直近の世論調査をみても国葬反対が賛成を上回っていました。また、記者会見でマス

「法の下の平等」、憲法19条「思想良心の自由」に反し、しかも法的根拠はなく、

共産党区議団が山崎区長に対し申し入れを行った際、区長は「国からは何も言わ

れていない、半旗掲揚や黙とうの呼びかけは行うつもりはない」と述べていました。また、記者会見でマス

区民に問われた際にも区長は「弔意の表明はしない」と回答していました。

にもかわらず、前日になつて方針を変え、庁舎に半旗掲揚を強行しました。

行された「LGBTQの方へのヘイトスピーチ」「東京都パートナーシップ宣誓制度攻撃」発言、③「やるつもりはない」と述べていたにもかかわらず、前日を翻した山崎江東区政による国葬当日の半旗



掲揚の強行を紹介しながら、宇都宮健児弁護士を先頭にプラスターでスタンディングや訴えを行いました。

民青同盟地区委がフードバンクを開催

10月8日、産業会館で民青同盟が主催し「フードバンク」



が取り組まれました。開場前から食料を求めて行列ができて約140人が参加。「アンケート」

コーナーには16人から回答が寄せられました。

「飲食業でお客も減り、閉店を余儀なくされた」「年金支給まで生活がもつかわ心配」「パートで、コロナ禍で保障

がなく休みだった」「国葬は必要だったのか？税金の使い道を考えて欲しい」と怒りの声も寄せられていました。

騒動

10月末には冷え込みが厳しく、コロナ禍に加えインフルエンザの流行が心配です。▼久しぶりに国会が

開催されましたが、岸田政権は1年目にして支持率が27.4%（時事通信）など、急落。国民の声を聞くことなく、「アベ政治」を賞賛し、在任中に改憲を実現しようとする本性が明らかになりました。▼生活を直撃する物価高を招く円安は、3年前より40円も進みました。岸田首相は「円安メリットを生かす」として消費税減税の要求を拒んでいきます。因みに、トヨタは1円安で400億円儲けるといわれています。米国で働く日本人の賃金も2〜3倍！▼新自由主義による年金や医療・介護などの社会保障削減も目白押しで、75歳以上の高齢者には、2割負担の保険証が届けられませんでした。その一方でGDP2%、約11兆円の大軍拡をめざす軍事費の財源の検討が開始されます。▼「軍事対軍事」の抑止論は前世紀の負の遺産。国連で発効した核兵器禁止条約にも逆行するものです。それにしがみついて「戦争する国」への道を進む自民党に対して「戦争は別の手段による政治の継続」というクラウゼヴィッツの格言があります。この悪政に反対の国民と共同して阻止するために憲法9条を生かす平和外交で、東アジア平和共同体を提唱する日本共産党が、来年の統一地方選で躍進することです。

改訂 江東風土記抄 (45)

第4部 亀戸・大島

2. 亀戸北部



船橋屋

蔵前通りの北の3・4丁目には、工場と神社・寺院がたくさんあります。

3丁目には、食料品・衣服・繊維・皮革の工場が区内で第一位、工場総数は300、そのほとんどが2、3人の小企業です。4丁目にある金属工場も一位を占めています。

創立が665年の香取神社は、江東区で最古の神社といわれ、江戸時代の東都古跡12社の一つ。「江戸名所図会」には「香取大神宮」と描かれています。毎年1月14日に道祖神祭がおこなわれました。境内には木遣音頭の碑がたっています。天慶年間(938~946年)に、平将門の乱で勝利祈願した藤原秀郷が、勝ったお礼に弓矢を奉納したことにちなんで、4月3日に勝矢祭があります。また、100年の歴史をもつ植木市の元祖として市がたちます。

亀戸は、亀戸天神を中心に発展してきました。門前の船橋屋は、船橋から来た渡辺勘助が豆腐屋から1805(文化2)年に葛餅を売りだして江戸の名所になりました。裏手には大正末期から1958(昭和33)年まで、私娼街がありました。

光圀が名づけた「臥龍梅」や広重「亀戸梅屋敷」で有名な旧跡は今はなく、萩寺(龍眼寺)には今でも萩を咲かせています。

亀戸の最北端に天祖神社があり、江戸時代から毎年9月16日に流鏝馬行事をしていました。福神橋近くの浅草通りに面した51番地には、天祖神社の旧跡があって、昔、海だったときには一つの島になっていました。「江戸名所図会」に挿絵があり、大平塚、網干榎などといひます。

伊藤左千夫の墓がある普門院(真言宗)と歌川国貞と竿忠の墓がある光明寺が隣り合わせになってあります。

4丁目には、北十間川ぎわに江戸六阿弥陀巡礼第六番の常光寺と、水神森に水難・干ばつを避ける水神社が祭られています。

開会挨拶の後、来賓の区議が挨拶。山崎区長の10年間で人口は44万人から52万人に増えた一方、行政サービス、社会インフラ整備は消極的で、大きな課題の防災対策を担う技能系正規職員が減らされ、様々な民間委託で経費削減したことなどでため込んだ区の貯金とも言える「基金」は、さらに増えて1712億円になったことが明らかにされました。



「地方自治体の役割と可能性」と題して講演した、両団体で共同代表の宇都宮健児弁護士は「地方自治は民主主義の学校」であり、明治憲法と違って日本国憲法では「地方自治」の章が設けられていることなど「地方自治の戦前との比較」を説き明かし、地方自治体には住民の命と暮らしを守り、基本的人権を保障する役割があること、そして、住民の参加の重要性も強調しました。



江東市民連合、区政を考える会

「区民」よむ江東区長を誕生させる会」発足へ

江東市民連合と江東区政を考える会は「変えよう江東区」区政の改革をめざすつどいを10月6日、江東区文化センターで開催し、来年の区長選挙(4月23日投票)に候補者を擁立する行動の口火を切りました。

基調報告は、①区政改革をめざす政治団体の結成、②区政改革のビジョンと基本的な政策の柱、③区長選で候補者を擁立、が提起されました。来賓として、立憲II甚野ゆずる、共産II大つきかおり、正保幹雄、赤羽目たみおの各区議が出席。63人が参加しました。

さらに宇都宮氏は、都道府県議会の議員定数2千598人のうち自民党が半分近くで、市区町村でも保守系が圧倒的に多く、この構造が国政で自民党を支えている現実から、区民が主人公となって江東区での政治改革を進めることを呼びかけました。

岡田光司江東市民連合事務局長は、山崎区政は「住民福祉の増進」という責務を果たしていない」と評価したうえで、区の種類長期計画についての総点検が必

江東民商婦人部

インボイス制度の学習会

10月11日夜、江東民商婦人部主催で「インボイス制度学習会」が民商事務所2階で開かれました。十数人が参加し、講師の赤羽目新児事務局長から「インボイス」とは何か?に始まり、その問題点、対応・対策など説明。質疑など出し合い、インボイス制度の問題点を深めあいました。10月24日に2回目を予定しています。

または値引きをのむか。はまた負担に耐え切れず廃業するか?地獄の選択を迫られています。

インボイス制度の導入は消費税創設以来の大激震で、事業者免税点制度の実質廃止であり、中小や小規模事業者にとって死活問題です。

35年前の売上税法案はインボイス制度で事業者からの批判が強く廃案になりました。

- 11月3日(水・祝) 14時、「つなごう憲法をいかに未来へ」大集会 (国会正門前) (総がかり行動実行委員会)
- 11月25日(金) 18時45分、「怒りの江東区民パレード」 (大運動実行委員会 (東陽公園))
- 11月23日(水・祝) 13時30分、「生活と健康を守る会総会」 (総合市民センター)
- 11月14日(月) 19時、「税金学習会」 (江東民商青年部 (江東区文化センター))
- 11月12日(土) 14時、「歌う会」 (年金者組合江東支部 (江東区文化センター))
- 11月8日(火) 18時30分、「区民によりよむ江東区長を誕生させる会」結成集会 (江東区文化センター3F)
- 11月5日(土) 10時30分、「関東大震災 中国大殉難者追悼集会」 (日中友好協会江東支部 (亀戸駅北口集合))

- 11月3日(水・祝) 13時、「なんでも相談会 & フードバンク」 (大運動実行委員会、東京民医連 (産業会館展示室))
- 11月3日(水・祝) 13時30分、「合唱団「二の丸」演奏会」 (公費のちゆ/テイアラララホール)

- ### ☆ 行事日程 ☆
- 11月3日(水・祝) 13時、「なんでも相談会 & フードバンク」 (大運動実行委員会、東京民医連 (産業会館展示室))
 - 11月3日(水・祝) 13時30分、「合唱団「二の丸」演奏会」 (公費のちゆ/テイアラララホール)
 - 11月5日(土) 10時30分、「関東大震災 中国大殉難者追悼集会」 (日中友好協会江東支部 (亀戸駅北口集合))
 - 11月8日(火) 18時30分、「区民によりよむ江東区長を誕生させる会」結成集会 (江東区文化センター3F)
 - 11月12日(土) 14時、「歌う会」 (年金者組合江東支部 (江東区文化センター))
 - 11月14日(月) 19時、「税金学習会」 (江東民商青年部 (江東区文化センター))
 - 11月23日(水・祝) 13時30分、「生活と健康を守る会総会」 (総合市民センター)
 - 11月25日(金) 18時45分、「怒りの江東区民パレード」 (大運動実行委員会 (東陽公園))
 - 11月3日(水・祝) 14時、「つなごう憲法をいかに未来へ」大集会 (国会正門前) (総がかり行動実行委員会)